

# 平成29年度 図書館を活用した『調べ学習』コンクール

## チャレンジしよう！調べ学習コンクール



図鑑や事典を開いて「へーそうだったの、おもしろいなあ」と思うことがあります。それが自分しか知らなかったりすると、とても嬉しくなりませんか？さあ皆さん！気になるってこと、小さな疑問、何とかしたいとおもっていること、調べてみよう。

### □ テーマ：自由 見てね<資料>「昨年度受賞作」

- ・ ぶるさと、国語、理科、社会、総合的な学習の時間など、

### □ 募集部門

- ・ 小学生 低学年の部（1年生～3年生）
- ・ 小学生 高学年の部（4年生～6年生）
- ・ 中学生の部（1年生～3年生）

### □ 応募のきまり

- ・ 対象 平成29年1月から平成29年9月までの作品
- ・ 形式 自由（例：A4冊子、模造紙）
- ・ 枚数 自由

### □ 応募期間

- ・ 平成29年9月1日（金）～平成29年9月29日（金）

### □ 作品の作成のしかた⇒「調べ学習の進め方」

- ・ 学校、家庭での学習活動で個人、グループでできます。
- ・ 理科作品展の作品に応募することができる。しかし、他の調べ学習コンクールに発表したものは除きます。

※詳しくは<資料>「調べ学習の進め方」を参考に面白い作品にしてみよう。

### □ 表彰式、賞について

- ・ 平成29年12月初旬の予定  
 <入賞者には、日時等を郵送で連絡します>
- ・ 市長賞・市議会議長賞・教育長賞・特定非営利活動法人カルチャー佐伯理事長賞・図書館長賞・審査委員長賞・優秀賞・入選
- ・ 入賞作品は図書館に展示し、一般公開します。

### □ 応募方法

- ・ 「申込用紙」に氏名、学校名、住所、利用した図書館、資料名等を明記し、出来るだけ学校で取りまとめて提出願います。



### <問い合わせ先>

〒876-0843 佐伯市中の島2丁目20番33号  
 佐伯図書館内「調べ学習」コンクール作品係（Tel24-1010）  
 担当：佐藤

## <資料> 調べ学習の進め方

### 1 テーマを決める ⇨ 小さなテーマにしぼって

日常生活の中で疑問を持ったり興味がわいたりしたことを、紙に書きだして具体的に取り上げるといいでしょう。そのなかから選びます。選び方は、調べるための資料はあるか、調べる手立てはある程度予想できるか考えて決めるといいでしょう。あまり大きなテーマにしないことが大切です。

### 2 テーマに関する基本的な知識を知る ⇨ メディアを使い分けて

まず百科事典や辞典など<レファレンス・ブック>を使って基本的な知識を得るようにします。そのうえで、詳しく書かれた専門書を見たり、インターネットで調べたりするといいいでしょう。

<レファレンス・ブックとは>百科事典、辞典、図鑑など調べるための本をレファレンス・ブック（または参考図書）といいます。

- ことばを調べる ⇒ 国語辞典、漢和辞典、外国語辞典など
- 人物を調べる ⇒ 人名事典、人物事典、百科事典など
- できごとを調べる ⇒ 時事用語辞典、年鑑など
- 統計・データを調べる ⇒ 白書、年鑑など
- 地理・地名を調べる ⇒ 地図、地名辞典、ガイドブックなど
- 動物・植物を調べる ⇒ 図鑑、百科事典など

### 3 図書館をうまく利用する ⇨ 調べ方・手順を相談する

図書館には必要な本や雑誌、新聞、視聴覚資料などが揃えてあります。探している資料が見つからない場合は、図書館の先生に相談してみましょう。図書館の先生は常に必要な資料を紹介したり、調べ方についてアドバイスしたりしています。遠慮しないで、わからないことはどんどん質問してみましょう。

### 4 本の丸写しはしない ⇨ 自分の考えをいれて短くする

本を丸写しただけ、インターネットの情報のコピーを貼り付けただけ、で終わりという人がいます。これでは、情報を集める作業をただで学習したことにはなりません。テーマに関する情報を集めたら、それをよく読みこんで自分の頭でいろいろ考えることが大事です。いくつかの資料を比較したり、「どうしてそうなるのか」その理由や背景などについて考えたりしてみましょう。

### 5 著作権を守ろう ⇨ 資料はすべて参考文献として記録する

人の文章などを自分の文章の中で使うことを、「引用」といいます。引用するときには下のようなことを気をつけましょう。

- ・ 自分の文章が「主」で、引用部分は最小限であること。
- ・ 引用部分がどれか、カギカッコなどをつけて明確にすること。
- ・ 出所を明示すること。（著作者名、著作物のタイトル、発行年）

調べる際に使った資料は、すべて参考文献として記録しておきます。本の場合は「著者名、書名、引用ページ、出版社、発行年」など。インターネットの場合はWebページの「制作者、タイトル、URL（アドレス）、閲覧日」などを記載します。

### 6 自分のことばでまとめる ⇨ 調べたことを発表する

集めた資料をただ書き写すのではなく、情報を整理し、それをどういう順序でまとめれば、よりよく読み手に伝わるかを工夫しましょう。文字は読みやすい字で丁寧に書くこと、グラフ、図、写真など効果的に使うことも大事です。

最後に、結論を整理してまとめます。これが一番肝心なところです。調べながら考えたこと、発見したこと、調べ終えての感想など、自分ことばで書いておきます。